

2023年度

ニチイキッズなんこく保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

| 評価方法 | | |
|----------------|------|--|
| 保育士等（全職員）の自己評価 | 評価期間 | 2024年2月1日（木）～2月15日（木） |
| | 実施方法 | 全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。 |
| 保育施設の評価 | 評価日 | 2024年2月17日（土） |
| | 実施方法 | 話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。 |

| 項目ごとの評価 | |
|-------------|---|
| 保育理念 | ニチイの保育理念と給食方針を理解すること念頭に保育内容を考えてきた。保育活動、食育活動（日頃の食事を含め）を通して子どもたちの健やかな成長につなげる保育を継続していきたい。 |
| 子どもの発達援助 | 子どもの年齢や発達状況に合わせた保育内容を工夫してきた。子どもたちの意欲が育まれるような活動を取り入れたり、環境づくりを柔軟に構築することを心がけた。環境構成は今後も継続して考えていきたい。 |
| 保護者に対する支援 | 丁寧な関わりを心がけ、安心して預けてもらえるように日々のコミュニケーションを大事にしている。日々の送迎時には、日中の様子を伝えたり家庭での様子を聞かせていただいたりした。 |
| 保育を支える組織的基盤 | 保育についての話し合いをする体制・環境はできている。適切な関わり方や保育の工夫など全員が意見を出し合い、より良い方向を考えることができている。専門機関との連携も必要に応じて行い取り組めた。 |

| 総評 |
|---|
| 今年度は不適切と思われる関わり・保育について振り返り、話し合いを行う機会を多く設けた。自分たちの行っている保育を、職員全員で検証し今以上に良い方向への保育を目指した。今後も既存の保育に満足することなく、振り返りを継続してより良い保育につなげていきたい。また、子どもたちや保護者とのコミュニケーションを丁寧に行い、信頼関係を築いていくことを大切にしていきたいと思う。そのためには子どもにとって何が大切なのかを常に考えられる集団になっていくことを目標に、職員全員で情報共有・共通理解を深めていきたい。そして自園が子どもたち、保護者、職員にとって「安心できる場所」になることを意識し続けたい。 |